

# いたばし ii (アイアイ) 通信

～行きたい街 板橋イナリ通り商店街～

東京都「地域連携型モデル商店街」(平成 20 年度)指定事業

活動報告他

平成 21 年 12 月号

## I 平成 21 年度「板橋製品技術大賞」において、いたばしアイアイプロジェクト連携企業の株式会社タニタ並びに株式会社高橋製作所の製品がそれぞれ優秀賞・審査委員長賞を受賞

「板橋製品技術大賞」とは、板橋区主催で首都大学東京、東京都中小企業振興公社、東京都立産業技術研究センターの協力で実施されているもので、板橋区内企業による優れた新製品、新技術を表彰する事業です。授賞式は、11月19日いたばし産業見本市会場で行なわれました。

### 【株式会社タニタ】優秀賞受賞製品

#### 活動量計カロリズム(AM-120)

身に付けるだけで1日の消費エネルギー量や活動リズムを知ることができる活動量計です。歩行はもちろん、仕事や家事の間に消費している1日24時間の総消費エネルギー量を提示します。



#### 携帯型デジタル尿糖計(UG-201)

本製品は、これまで使用場所が限定的だったトイレ据え置き型の課題を解決した第2世代の尿糖計です。センサーを抜き差ししない独自の折りたたみ構造とするとともに、防滴基準を満たすことで携帯可能なコンパクト化を実現しました。折りたたんだ状態の本体サイズは68×118mm。シャツのポケットに入る大きさです。



### 【株式会社高橋製作所】審査委員長賞

#### 天体望遠鏡(FSQ-106ED)

鏡筒は口径106mm 焦点距離530mmのF5で4群4枚のペッツバルタイプのレンズ構成を採用しています。第一レンズと第三レンズの2枚の凸レンズに蛍石(フローライト)に近い素材のEDレンズを採用しています。この方式を採用できたことにより色収差、球面収差を絶妙に補正させることが出来ました。したがって、この鏡筒は視野一杯に針でつついた



ような星像を結びます。レデューサーというアクセサリレンズを使用するとF3.6という望遠レンズ並の視野の明るい鏡筒にもなります。又写真撮像だけでなくエクステンダーというアクセサリレンズを使用すると高倍率が得られ、色収差が減少したことによって低倍率の眼視性能も既存機種と比べ格段に上がりました。

## Ⅱ ライトアップされた稲荷神社大銀杏鑑賞芋煮会の実施

12月12日(土)午後5時から板橋イナリ通り商店街主催による、稲荷神社大銀杏鑑賞芋煮会が開催されました。この芋煮会は、大銀杏を多くの方々により美しく鑑賞してもらいたいということで、12月1日から行っていたライトアップ事業の一環で実施されました。

この大銀杏は、板橋区の天然記念物に指定されており、根回り約6.3メートル、高さ約15メートルで区内最大級の大きさを誇っております。大正時代までは、稲荷神社の雨乞いの祭り際には藁で作った竜神が町内をねり歩き、最後に神社の銀杏に巻きつけられたという言い伝えも残っています。

芋煮会では、商店街の方々お手製のサトイモや牛肉を煮込んだ熱々の芋煮を、大勢の方々が味わうことができました。



今回掲載された新聞記事(朝日新聞・東京新聞・産経新聞)

なお、商店街では、12月20日まで歳末福引大売出しを行っていました。福引会場は、地域ふれあいステーション「コン太村」で、特賞10,000円分の板橋区共通商品券などが用意されていました。当選者の方、おめでとうございます。

【発行】

いたばし ii プロジェクト

板橋区宮本町17-9

イナリ通り商店街会長 佐藤正